

みやぎ防災教育副読本「未来へのきずな」授業実践報告書

学校・実施クラス名：多賀城市立山王小学校4年1組2組

日時：平成26年 6月30日(月) 4校時

7月 2日(水) 2校時

授業者職・氏名：主幹教諭 山上 隆尋

1 教科名：総合的な学習の時間

2 単元(題材・活動)名：地域の防災マップを作ろう (副読本のページ：p22～23)

3 単元の指導計画

時間	小単元(案)	主な学習内容(案)	評価規準(案)
1	学校にいる時に地震が起きたら	○学校にいる時に地震が起きたらどのようにして身を守るか考える ・よりよい身の守り方はどうするか。 ・教室以外ではどのように身を守るのか。	【課題設定の能力】 危険な場面に気づくことができたか、
2	自分の教室、学校内で地震が起きた時に危険な場所はどこか。	○教室内で地震が起きた時、危ないと思われる場所、どうすればよいか考える。 ○学校内で地震が起きた時、危ないと思われる場所、どうすればよいか考える。 ・実際に自分たちで探す。	【問題解決の能力、学び方、ものの考え方】 前の学習をもとに身の回りの危険や、その対処について考えることができたか。
3	学校内の危険な場所をまとめよう	○グループごとに校舎図に危険と思われる場所を書き込む。 ○発表会をして自分たちで作成した図を、より詳しく分かりやすいものにする。	【整理・分析】 集めた資料をもとに危険度、対処法を考え、整理できたか。
4	学区内で危険だと思われる場所を探そう	○グループごとに方面を決めて、学区内で危険だと思われる場所を見て回る。 (校外学習)	【問題解決の能力、学び方、ものの考え方】 校内で調べまとめたことをもとに、学区内の危険箇所を調べ、対処法について考えることができたか。
5	学区内の防災マップを作る	○実際に見て回った危険な場所を学区内の地図に書き入れる。 ○危険な場所について、どのようにすれば被害を防ぐことができるか考え、それも希求する。	【まとめ・表現】 資料をもとに防災マップを作り、発表できたか。

授業者の感想：「やって良かったこと」「困ったこと」 指導計画ができていないので、どのように進めたらよいか分からないというのが、多くの先生方の声である。今年度は総合的な学習の時間で3年生、4年生ともに7時間ほど防災について学習する。本単元もまだ修正していく必要もある。随時、検討していきたい。

まだ1時間目しか行っていないが、子どもたちは身近な場所なので、考えやすく、熱心に取り組んでいた。学級担任と連携を図りながら進めていきたい。